

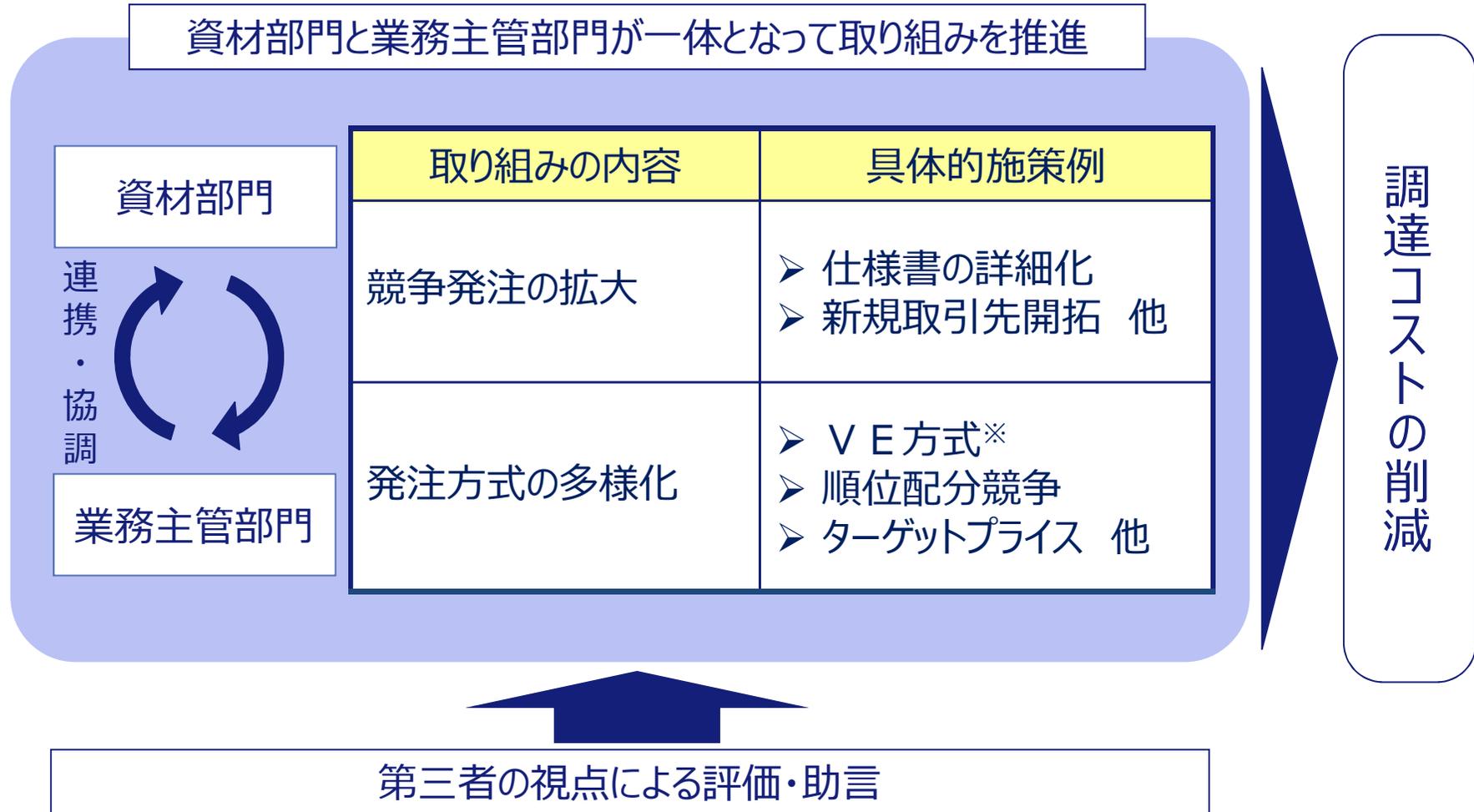
経営効率化への取り組みについて

平成28年6月
中国電力株式会社

資機材・役務調達効率化への取り組み

1. 資機材・役務調達効率化への取り組み

- 資機材・役務調達のコスト削減に向けて、第三者の視点による客観的な評価・助言を踏まえながら、資材部門と業務主管部門が一体となって取り組みを推進しています。

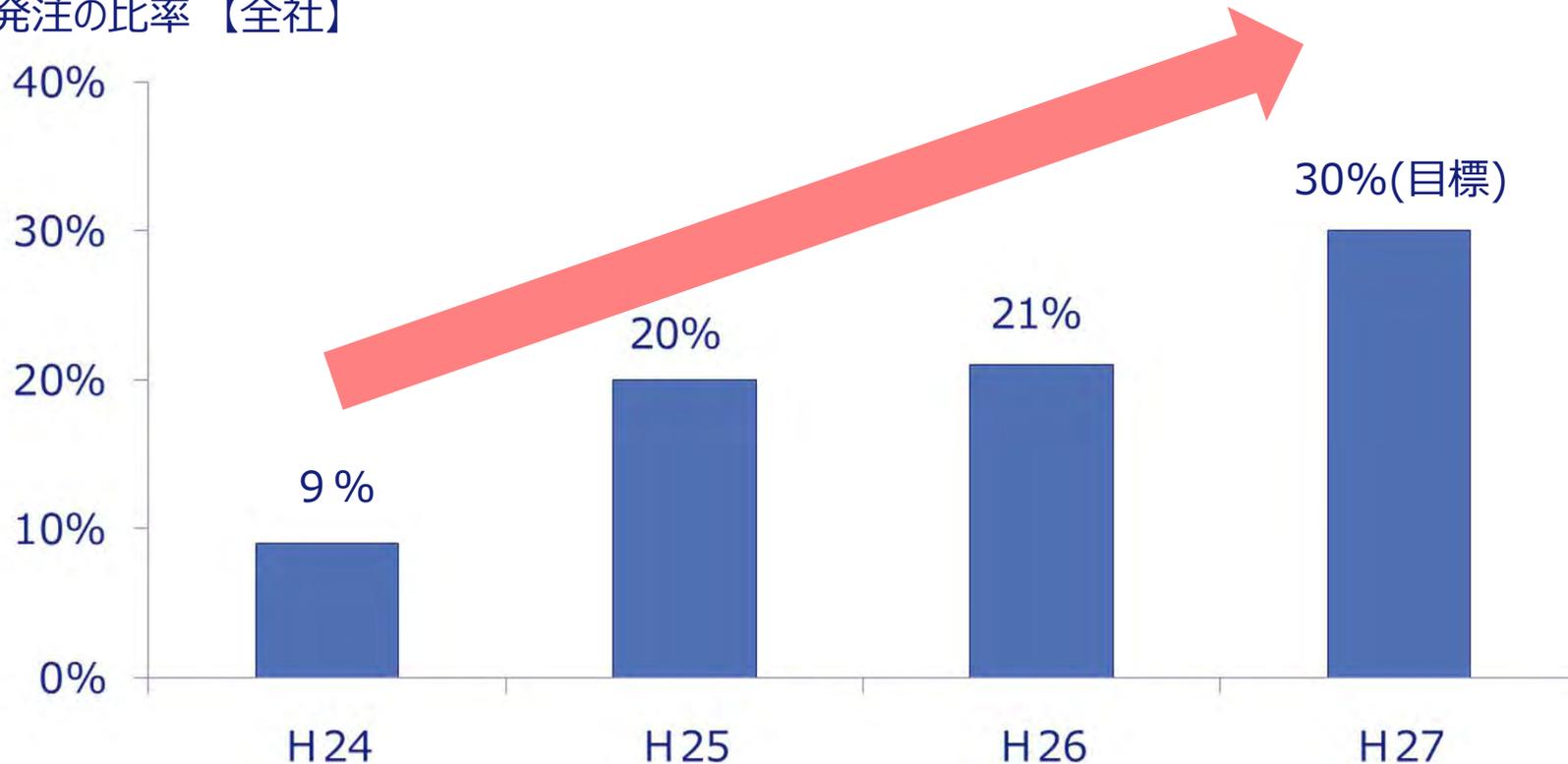


※VE方式：Value Engineering。取引先から、コスト削減を可能にする提案を募集のうえ、当社の仕様や工法に反映し契約する方式。

2. 競争発注の拡大

- さらなるコスト削減と取引の透明性向上を図るため、仕様書の詳細化（新規取引先が参入可能となる詳細仕様書の作成）等、競争化に向けた環境整備を行うとともに、新たな取引先を調査・開拓することで、競争発注の範囲・対象の拡大に取り組んでいます。
- このような取り組みの結果、平成27年度の資機材・役務調達競争発注比率は目標の30%を達成しました。

競争発注の比率【全社】



（1）スマートメーター

- スマートメーター（計器）および関連するシステム等の調達については、仕様の標準化を図るとともに、公募型提案募集（RFP）などを通じ、公平・公正に調達先を幅広く募集したうえで、競争による調達を行い、調達コストの削減を図っています。

対象品目	調達内容・方法
スマートメーター （計量部）	<ul style="list-style-type: none"> ・標準仕様を採用。 ・当面の必要台数について、ホームページで公募のうえ、競争発注を実施済。
通信システム	<ul style="list-style-type: none"> ・公募型提案募集（RFP）を実施済。
運用管理システム	<ul style="list-style-type: none"> ・公募型提案募集（RFP）を実施済。

（2）柱上変圧器，コンクリート柱，監視制御装置のテーブル作成業務

- 上記の他にも、従来グループ企業に特命発注していた以下の品目について、競争発注拡大に向けた環境整備を行い、順次競争発注に移行しています。

対象品目	調達内容・方法
柱上変圧器	<ul style="list-style-type: none"> ・安定調達およびコスト削減の観点から、順位配分競争を採用。
コンクリート柱	<ul style="list-style-type: none"> ・競争環境の整った一部エリアを対象に競争発注に移行。
監視制御装置の テーブル作成業務※	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の発注量から今後1年間の発注量を想定し、競争を実施。

※電力設備の新增設・取替をした場合等に必要となる、監視制御装置に各設備の設置状況等を記録・反映させるためのデータの更新

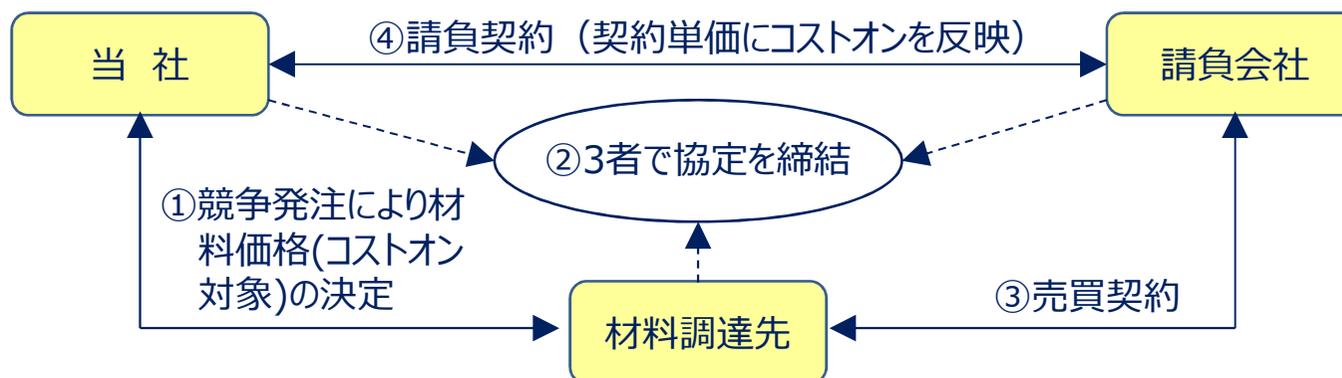
（3）請負会社持ち材料（配電線外線工事）

- 配電線外線工事で使用する請負会社持ち材料について，当社が競争により契約先や契約価格を決定し請負会社との契約単価に反映する「コストオン方式」を順次拡大しています。

対象品目	調達内容・方法
・遠制子局 ・電線類 ・バンド等	・安定調達およびコスト削減の観点から，順位配分競争を採用。

【コストオン方式】

- ① 請負会社が調達する材料（請負会社持ち材料）の一部（コストオン対象）について，当社が競争発注により契約先および価格等を決定
- ② 当社，材料調達先および請負会社の3者間で価格等について協定を締結
- ③ 請負会社と材料調達先で売買契約
- ④ 当社と請負会社との契約単価に反映



3. 発注方式の多様化

- 競争発注拡大のほか、多様な発注方式の効果的な運用により、競争・特命に関わらず、資機材・役務調達コストの一層の削減に努めています。

【主な発注方式】

発注方式	概要	期待効果	適用例
V E 方式	取引先から当社仕様書に基づく施工方法のほかに、コスト削減を可能にする代案を募集のうえ、当社の仕様や工法に反映し契約する方式	品質・機能を低下させることなくコスト削減が図れる	・変電機器 ・送電工事
順位配分競争	見積金額順位に応じて発注シェアを配分（傾斜等）することを条件に競争見積を行い、発注割合を決定する方式	シェア獲得に向けた受注意欲を喚起し、コスト削減と安定調達を両立	・配・変電用機器 ・電力ケーブル
ターゲットプライス	希望する価格削減分を織り込んだ目標価格を提示し、目標価格以下で最も低額な見積先と契約する方式	目標提示により、取引先の原価改善に向けた努力を促しコストを削減	・配・変電用機器 ・鉄塔防錆塗装 ・配電線地中線工事
一括発注	納入時期や納入場所が異なる同一規格品または同種品を取りまとめ、一括して契約する方式	スケールメリットによるボリュームディスカウントが得られる	・電線 ・特殊車両
リバースオークション	入札期間内であれば何度でも入札が可能な価格競り下げ方式のオークションで、最低価格の落札先と契約する方式	競争効果が働きやすく市場価格まで削減	・O A 機器 ・直流電源装置 ・什器、工具

- 取引先に対して、品質・機能を低下させることなくコスト削減を可能にする提案を募集し、当社仕様に反映する「V E方式」を積極的に活用しています。

具体的内容

【標準的な契約手続きとV E方式の種類】

	種類	内容
計画		
設計	設計時 V E	詳細設計の段階で、見積依頼先からコスト削減につながる提案を募集し、設計仕様に反映
見積	見積時 V E	詳細設計確定後の見積段階で、見積依頼先からコスト削減につながる提案を募集し、契約仕様に反映
契約		
施工	契約後 V E	契約締結後の施工段階で、契約先からコスト削減につながる提案を募集し、契約変更により仕様に反映
竣工		

取引先知見を積極的に反映

➤ 取引先の知見を取り入れることで、仕様・工法等を見直し、更なるコスト削減を達成

【主な適用事例】

50万Vガス遮断器，22万V以上変圧器，送電工事，電力ケーブル工事

- 平成26年度に契約した50万V遮断器については、最新の技術を取り入れてコスト削減を図るため、V E方式（設計時V E）を採用しました。

【V E方式における主な取引先からの技術提案】

- ポリマー碍管の採用
従来は磁器製の碍管を採用していましたが、信頼性を検証した結果、ポリマー製の碍管を採用することにより、コスト削減を図りました。
- 取引用計器用変圧器※の一体化
従来は別置していた取引用計器用変圧器を、遮断器と一体化することにより、コスト削減を図りました。
- 遮断器タンクの材質変更
遮断器タンクの部位ごとの温度上昇の精査を行い、温度上昇限度を緩和することにより、従来のアルミ製から鉄製に変更しコスト削減を図りました。

※電力会社間の電力の取引のための電圧を計量する装置



- 発注量が多く、反復継続して調達し、あらかじめ割り当てることにより納期確保および安定的・経済的調達が可能となる品目を対象に、見積額の順位に応じて発注シェアを配分（傾斜配分）する「順位配分競争」を取り入れています。

具体的内容

- ・競争結果（見積順位）により発注シェアを決定
- ・契約単価は同一価格となるよう取引先と価格交渉（交渉の結果、同一価格にならないケースもある。）

	A社	B社	C社
見積単価	100	110	120
見積順位	1位	2位	3位
発注シェア(例)	50%	30%	20%

コスト削減と安定調達の両立

- 競争効果および価格交渉によるコスト削減
- 発注先を分散することによる安定調達

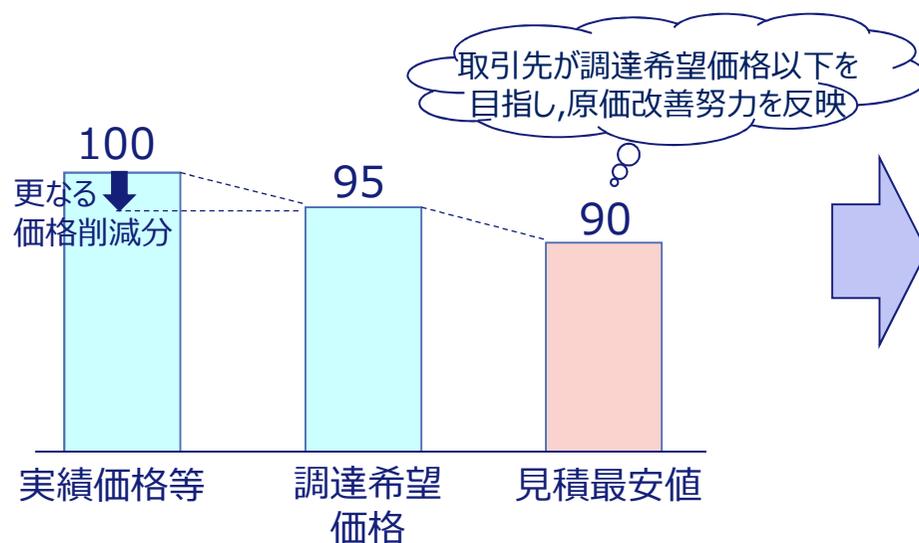
【主な適用事例】

柱上変圧器，電線・ケーブル類，電力量計，ガス遮断器，電力用避雷器

- 実績価格や市況価格等に、当社が希望する価格削減分をあらかじめ織り込んだ調達希望価格（上限価格）を設定し、見積依頼時に提示することで、取引先に原価改善に向けた努力を促しコスト削減を図る「ターゲットプライス」を取り入れています。

具体的内容

- ・過去の実績価格や市況価格に対し、当社が希望する更なる価格削減分を反映
- ・見積依頼時に調達希望価格として提示



取引先の原価改善意欲を促進

- 取引先が調達希望価格以下を目標として、安価な材料手配や協力会社の調整等、製造・施工コストの削減へ取り組む意欲を促進
- 価格交渉による調達事務手続きの効率化

【主な適用事例】
 配電材料，管路，鉄塔防錆塗装，配電地中線工事

4. 今後の効率化努力（具体的な取り組み）

- 当社は、今後さらに効率化を深掘りするため、第三者からの評価・助言を積極的に取り入れながら、「さらなる競争発注の拡大」、「V E方式の拡大」、「価格検討方法の体系化」に重点的に取り組んでいくための環境整備を行っています。

【具体的な環境整備の内容】

